

議会だより



(洋館の説明看板)



スマートフォンで視聴
左記の二次元コードを読み取ると、スマートフォンから映像配信をご覧いただけます。

愛莊町登録文化財
にしがわ け じゅうたくようかん
「西澤家住宅洋館」(旧伊藤製材所社屋)
所在地 愛莊町市 8 7 8

議案審議	2
常任委員会活動報告	4
一般質問(11人)	7
研修会報告	19
9月定例会予定・編集後記	20

発行 滋賀県愛莊町議会
編集 議会広報常任委員会
〒 529-1380 愛知郡愛莊町愛知川 72
TEL 0749-42-7670 FAX 0749-42-7698
e-mail:gikai@town.aisho.lg.jp

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

賛否が分かれた議案

(※議長は採決に加わっていません。
○賛成 ×反対)

議案番号	件名	久保田正利	小菅久宣	中川壹代和	澤田源宏	森野隆	村田定	上田太治	高橋正夫	外川善正	河村善一	瀧すみ江	竹中秀夫	辰巳保	村西作雄	議決結果	議決日	
議案第37号	令和5年度愛荘町一般会計補正予算（第2号） 歳入歳出を268,120千円減額し、総額を10,725,548千円とする。 ※補正内容 ・庁舎等リニューアル事業予算の年度区分変更に伴うもの	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	議長	原案可決	5月22日
意見書第2号	マイナンバーカードシステムのセキュリティ強化とマイナ保険証の見直しを求める意見書 提出議員 辰巳保 賛成議員 瀧 すみ江 政府は6月2日にマイナンバー法一括改正案を成立させたが、マイナンバーカードを巡るトラブルは後を絶たず、システム上の欠陥と言わざるを得ない。特に、マイナ保険証に他人の情報が紐づけられたいたケースが7300件あり、セキュリティシステムの不十分さが明らかになった。 2024年の秋に健康保険証が廃止されるが、医療に関する誤りは、国民の健康や生命に重大な影響を及ぼすことになる。政府の健康保険証の廃止方針は一旦凍結し国民の不安を払拭するのが先決である。 マイナンバーシステムのセキュリティ強化とマイナ保険証の見直しを求める。	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	議長	原案可決	6月22日

令和5年第1回臨時会

5月11日に第1回臨時会が開かれ、議案審議を行いました。
(※議長は採決に加わっていません。
○賛成 ×反対)

議案番号	件名	久保田正利	小菅久宣	中川壹代和	澤田源宏	森野隆	村田定	上田太治	高橋正夫	外川善正	河村善一	瀧すみ江	竹中秀夫	辰巳保	村西作雄	議決結果	議決日	
承認第1号	愛荘町税条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めるについて 地方税法等の一部を改正する法律（令和5年法律第1号）が、令和5年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されることに伴い所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	議長	原案可決	5月11日
承認第2号	愛荘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めるについて 地方税法等の一部を改正する法律（令和5年法律第1号）および地方税法施行令の一部を改正する政令（令和5年政令第132号）等の施行に伴い、国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額の課税限度額、ならびに5割軽減および2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準が改正されたこと、および新型コロナウイルス感染症にかかる減免について、令和4年度相当分で令和5年4月以降に納期限が到来する国民健康保険税まで減免の対象とするため、本条例の規定について所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	議長	原案可決	5月11日
議案第36号	契約の締結につき議決を求めるについて 文化施設衛生環境等改善工事（ハーティーセンター秦荘） 変更前の契約金額 74,778,000円 → 変更後の契約金額 75,370,570円 契約の相手方 有限会社 山本設備工業	全員賛成																

令和5年6月定例会

6月定例会が、5月22日から6月22日までの32日間を会期として開催された。

今期定例会の一般質問は11議員から通告があり、第2日目（6月5日）8議員、第3日目（6月6日）

3議員と2日間に分けて行った。

（※一般質問概要は、7ページから）

議案審議は、5月22日、6月6日、6月22日に行われ、町長提案議案は追加議案含め7件、議員提出案件は5件あり、そのうち議案第38号愛荘町消防センター条例の一部を改正する条例は総務産業建設常任委員会に付託し、それぞれ慎重に審議を行った。

全員賛成の議案

議案番号	件名	議決結果	議決日
報告第2号	令和4年度愛荘町繰越明許費繰越計算書の報告について 令和4年度から令和5年度に繰り越した繰越明許費繰越計算書を報告する。 ・一般会計繰越額 404,319千円 10事業	原案可決	6月6日
議案第39号	協定の締結につき議決を求めるについて 名神高速道路と交差する愛荘町管理の南門橋撤去に関する設計及び工事の業務委託の協定を締結するもの。 ・協定の金額 100,000千円 ・協定の相手方 中日本高速道路株式会社	原案可決	6月6日
議案第40号	令和5年度愛荘町一般会計補正予算（第3号） 歳入歳出に36,362千円を追加し、総額を10,761,910千円とする。 ※主な補正内容 ・いきいきセンター非常用自家発電設備の修繕工事、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、愛知川図書館仮設空調機器借り上げ料	原案可決	6月6日
議案第38号	愛荘町消防センター条例の一部を改正する条例 愛荘町秦荘消防センターを愛荘町愛知川消防センターに集約し、名称を愛荘町消防センターに改めるもの。	原案可決	6月22日
議案第41号	財産の取得につき議決を求めるについて 取得の目的 令和5年度物品第6号 愛荘町情報系システム更新等物品購入 取得金額 34,100千円 契約の相手方 株式会社ケーケーシー情報システム	原案可決	6月22日
議案第42号	令和5年度愛荘町一般会計補正予算（第4号） 歳入歳出に127,110千円を追加し、総額を10,889,020千円とする。 ※主な補正内容 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金）を活用した事業を実施。・住民税非課税世帯給付金給付事業、農業用燃油等高騰対策緊急支援事業、キャッシュレス決済ポイント還元事業、すいせいスマシング推進事業	原案可決	6月22日
議提第6号 ／ 議提第8号	各常任委員会閉会中の継続調査について 総務産業建設・教育民生・広報の各常任委員会より、閉会中も所管事務について継続調査を行いたい旨の申し出があったもの。	原案可決	6月22日
議提第9号	議員派遣について	原案可決	6月22日

調査研究

総務産業建設常任委員会

■指定管理者制度における愛荘町の全体的な運用及び湖東三山館あいしょう、中山道愛知川宿街道交流館の運営について

町の指定管理者制度の運用について、指定管理施設の決定から、指定管理者による管理開始までの経過や個別施設の状況について行革・DX推進室長から説明を受けた。また、湖東三山館あいしょう、中山道愛知川宿街道交流館の指定管理の考え方や今後のスケジュールについて、商工観光課長より説明を受けた。

Q 湖東三山館あいしょうと愛知川宿街道交流館の指定管理者をなぜ公募で決めるのか。

A 経費の縮減や質の高いサービスを提供するには、民間事業者の活力やノウハウを活用する必要があるため。湖東三山館あいしょうは前年度3事業者から応募があり、十分魅力を発信していく施設。公募で、より良い業者を選定したい。

この他、指定管理者制度を導入していない公共施設の運営、公募・非公募による指定管理施設の運営、指定管理選定審査委員会の運営について質疑応答や意見交換を行った。

教育民生常任委員会

調査研究

6月13日(火) 民生部門、6月14日(水) 教育部門の委員会を開催した。

■けんこうプールの今後の改修計画や運営

平成29年に屋根などの大規模な改修工事を行って以降、空調機器などの修繕が続いていることについて福祉課長より説明を受けた。

Q 毎年空調機器の修繕をしているが、令和7年度に大規模改修を行う理由はどういうことか。

A 21台の空調設備を設置しているが、毎年2、3台の故障があり修繕を行ってきたが、部品の供給が終了しており、早い段階で更新をしておく必要があるため。

Q 町外の利用者が多い。適正な利用料金を徴収できているか。

A 町内利用者500円、町外600円である。物価高騰により、利用料金の見直しは必要と考えるが、値上げすると利用者が減少する可能性がある。今後協議していく。

この他、けんこうプールの新たな活用方法として、小学校や中学校の水泳の授業を実施することや中学校に水泳部を創設し活用することを提案した。また、全国的に公共のプールは閉鎖している場合も多いので、施設の用途変更についても意見交換を実施した。



けんこうプール

付託議案

総務産業建設常任委員会

議案第38号愛荘町消防センター条例の一部を改正する条例

改正の要旨 秦荘消防センターを愛知川消防センターに集約し愛荘町消防センターに改めるもの。

6月9日(金)、6月12日(月) 委員会を開催した。両消防センターの現地確認を行った後、6月12日に審議を行った。

Q 庁舎が集約化され町職員の機関団員も愛知川庁舎に移る。消防車両等も愛知川消防センターに集約した方が機能的になるのではないか。

A 本町の機関団員は、町職員の他在住勤で構成しており、秦荘地区で火災が発災した際は夜間も含め、町職員以外の機関団員も出動している。このことから、消防団の意向も踏まえ旧秦荘消防センターに引き続き消防車両等を配置する。



秦荘消防センターの現場確認

付託議案の採決

討論はなく、全委員賛成で原案のとおり可決した。

可決

調査研究

総務産業建設常任委員会

■旧秦荘有線放送農業協同組合跡地の駐車場整備

秦荘有線放送農業協同組合の跡地の活用について、経営戦略課長より説明を受けた。

【委員会提案】

生垣の撤去や侵入口の変更等を考えたうえで、最大限の駐車台数となるよう検討し、既存の駐車場を含め駐車スペースを拡幅するよう提案を行った。



旧秦荘有線放送農業協同組合跡地の現場確認

あなたの声を町政に

制限時間 質問のみ 30 分以内(答弁は別)
 質問方法 ☆ 一括方式
 ・最初に全部の質問をし、まとめて回答を得る
 ・同一議題に対しての質問は 3 回まで
 ☆ 一問一答
 一問ごとに質問・回答を繰り返す

一般質問

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などに方針を問うものです。



議員名でさがす

【令和 5 年 6 月定例会】一般質問一覧		
森野 隆 議員 【一問一答】	① 当町の道路整備の進捗状況と都市計画マスター プランとの関連性 ② 地域おこし協力隊事業 ③ チャット GPT	8P
中川喜代和 議員 【一問一答】	① 下水道事業の健全な運営 ② 駐在所の設置 ③ 空き家対策	9P
澤田 源宏 議員 【一問一答】	① 国道 307 号線拡幅工事	10P
辰己 保 議員 【一問一答】	① 公共施設個別計画など 3 月に示された 3 計画とまちづくり ② マイナンバーカード健康保険証 ③ 学校給食費の無償化	11P
久保田正利 議員 【一問一答】	① 選挙投票率向上 ② 子どもたちの政治参加	12P
高橋 正夫 議員 【一問一答】	① 2025 国スポ・障スポ開催	13P
小菅 久宣 議員 【一問一答】	① まちの公共事業 ② 集落自治会・団体 ③ 農村環境維持管理	14P
河村 善一 議員 【一問一答】	① デジタル推進 ② 自治会の加入	15P
外川 善正 議員 【一問一答】	① 愛荘町公共施設(建物)個別施設計画第 1 期後期に示された計画と意見公募 ② 有村町政二期目の公約	16P
瀧 すみ江 議員 【一問一答】	① 新型コロナ ② 18 歳までの医療費無料化の実施 ③ ごみカレンダー ④ ごみ減量化 ⑤ 障害福祉サービスの事業所の苦情対応 ⑥ 庁舎集約化で、現在の保健センターはどうなるのか	17P
竹中 秀夫 議員 【一問一答】	① 庁舎リニューアル事業に伴う庁舎機能集約 ② 庁舎リニューアル事業に伴う将来のまちづくり構想 ③ 財政負担の軽減・平準化を目的の一つとして取り組む、公共施設の最適配置及び施設整備計画 ④ 愛荘町ふれあい秦の郷	18P

※質問や答弁の内容を要約・割愛して掲載しています。

お詫びと訂正

前号(No.69)で誤りがありました。次のように訂正してお詫び申し上げます。

P18 上田太治議員の一般質問中、2段目の問

誤 将来的な新庁舎建設の際には議論が行われるものと考えるが現庁舎は総務省が示す耐用年数からしてもあと 30 年近く立派に使えるものである。

正 愛知川庁舎前の町道を廃止する案には驚いている。町道を廃止すれば交番や商工会館は建築違反建物にならないか。

教育民生常任委員会

調査研究

■地域共生社会について

福祉の視点で考える地域の課題に対する地域(集落)の取り組みや、町(行政)の取り組みについて福祉課長より説明を受けた。

Q 地域共生社会は各課の横のつながりの中で動くものと考えるが、連携はどうか。

A 地域の課題は福祉分野が多いため、福祉課が主に検討を進めているが、それぞれの課が持つ情報や施策について話し合いの場を持つことが重要。「地域共生社会」スタートラインに立ったところという認識である。

この他、地域での世代間交流、地域の取り組みに対する補助金の相談体制などについて、質疑応答や意見交換を行った。

■「未来を拓く愛荘 16 年教育」について

令和 5 年度で取り組む、子どもたちの人材育成のための事業について教育長ならび教育委員会各所管課より説明を受けた。

Q 子どもたちへのキャリア教育を深めてほしいが、どのように進めるのか。

A 町内企業や県内大学を知ることで将来を考えるきっかけづくりをするとともに、各校で卒業生の方に仕事について語ってもらう「ようこそ先輩」という事業を実施している。

Q 不登校対策についてどのように考えているか。

A 不登校、不登校気味の子どもについて、誰一人取り残さない視点では、今後対策を充実していくなければならない。子どもを支援する環境を作るという観点から、今後は民間を交えた議論が必要であると考えている。

この他、タブレット学習、子どもの読書、食育、教職員の充実などについて質疑応答や意見交換をおこなった。

■図書館改修計画について

愛知川図書館の改修工事(空調、照明、外壁等)について、図書館長より説明を受けた。

Q 個別施設計画の整備の方向性は、現在の図書館の長寿命化を示しているのか。そうであれば、安価な施工ではなく、長持ちする施工をすべきと考える。

A 長寿命化を考えており、工事についても十分検討を行う。



愛知川図書館



8号線より西部地域の安全と安心を担保するために

Q 西部地域に駐在所の設置を

A 以西の交番設置。朝夕のパトロールの強化を要望

録画配信は[こちら](#)

中川 喜代和 議員
（建設・下水道課長）

問 現在、愛知川本川での下部工事を施工されており6月完成予定である。当町側の本格的な道路工事は今秋頃から着手予定とされているが、文化財調査が必要なため、それ以外の箇所から実施される予定である。文化財調査等にどれだけの期間を要するかなど未確定要素があり、愛知川に橋を架け、通行が可能になる時期は令和8年頃の完成を目指されている。

答 愛知川右岸道路（県道湖東彦根線）の進捗状況について伺う。

問 現在、愛知川本川での下部工事を施工されており6月完成予定である。当町側の本格的な道路工事は今秋頃から着手予定とされているが、文化財調査が必要なため、それ以外の箇所から実施される予定である。文化財調査等にどれだけの期間を要するかなど未確定要素があり、愛知川に橋を架け、通行が可能になる時期は令和8年頃の完成を目指されている。

答 愛知川右岸道路（県道湖東彦根線）の進捗状況について伺う。

問 現在における下水道事業の経営状況及び下水道使用料金の改定をどのように考えているのか。
（建設・下水道課長）

答 現在における下水道事業の経営状況を数値で表すものが経営状況収支比率と呼ばれ、この数値が100%以上でないと、預金等を取り崩して運営する赤字経営となる。

問 現在における下水道事業の経営状況を数値で表すものが経営状況収支比率と呼ばれ、この数値が100%以上でないと、預金等を取り崩して運営する赤字経営となる。

答 現在における下水道事業の経営状況を数値で表すものが経営状況収支比率と呼ばれ、この数値が100%以上でないと、預金等を取り崩して運営する赤字経営となる。

問 地域住民の安心で安全な暮らしを脅かす出来事が起つていている。
（町長）

答 交番の設置については、県予算施策に関する令和5年度要望において、治安体制の強化として、必要な警察官の増員確保と、積極的な交番設置を要望したところである。

具体的には、町の西部地域交番設置とともに、交通安全施設の整備として、通学路における朝夕のパトロール及び

具体的には、町の西部地域交番設置とともに、交通安全施設の整備として、通学路における朝夕のパトロール及び

答 あるレポートでは、2033年には国内の空き家数が現在の2倍、1995万户、空き家率27.5%になると予想されている。また、高齢化社会の問題、空き家の管理や活用の問題が指摘されている。

答 地域住民の生活環境に悪影響を及ぼす空き家への対応は、短期的には、人口流出による地域コミュニティの衰退や税率の減少等、財政面への圧迫も予測される。

答 あるレポートでは、2033年には国内の空き家数が現在の2倍、1995万户、空き家率27.5%になると予想されている。また、高齢化社会の問題、空き家の管理や活用の問題が指摘されている。

答 地域住民の生活環境に悪影響を及ぼす空き家への対応は、短期的には、人口流出による地域コミュニティの衰退や税率の減少等、財政面への圧迫も予測される。

愛荘町議会だより
2023.8

町の道路整備の進捗状況は

Q 国8バイパス・神郷彦根・右岸道路・愛知川栗田線の進み具合は

A 少少遅れはあるものの、全体的には計画通りに進んでいる



録画配信は[こちら](#)

問 道8号バイパスの進捗状況は。
（建設・下水道課長）

答 新たな道路軸となる新都市軸と位置付け、居住誘導区域内に設定される都市機能誘導道路と位置づける。



令和6年度完成予定の愛知川栗田線

問 車道幅を片側2.75mの2車線、歩道幅も歩行者・自転車が通行可能な3mとする。
（建設・下水道課長）

答 安全な道路環境について。
（教育長）

愛荘町議会だより
2023.8

問 チャットGPTを業務に試験導入する自治体も見受けられるが、当町の導入などの考えは。
（町長）

答 町としては、チャットGPTに限らず、全てのデジタル技術について、その潮流を押さえるのが肝要である。だが、話題先行ではなく、どのような課題に対して何を目的に導入するのかを慎重に検討したうえで、デジタル技術の導入を進める考えである。

問 教育委員会の考えは。
（企画政策監）

答 （みらい創生課長）隊員1人当たりの活動費は400万円。起業に要する経費が100万円。これまで2事業に要した経費は、7年間で約7,800万円であり、特別交付税で全額措置されている。事業の成果を経済的・地域課題の解決というミッションに、ビジネスの手法を取り入れ、持続可能な指標等を用いて測定することは困難であるが、外部人材の視点やアイデアを組み合わせ、地域課題の解決という認識している。

問 地域おこし協力隊事業開催は。
（建設・下水道課長）請負業者が決まれば、工事期間や工事内容の説明会を開く。

答 事業に対し過去に投入した金額や地域活性化効果は。
（企画政策監）

愛荘町議会だより
2023.8



公共施設個別計画について

Q 計画を議会に示し、協議の場を持つこと

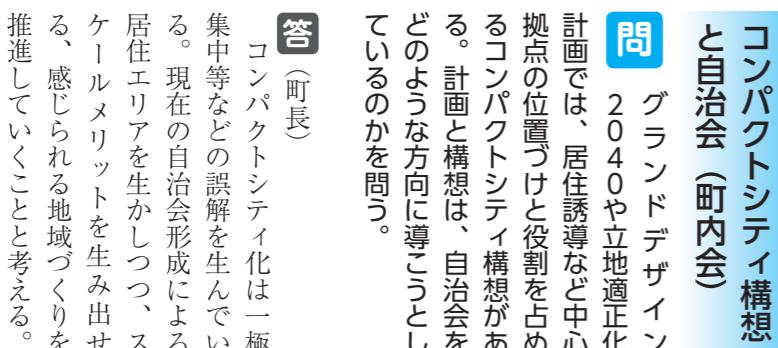
A 議員のご意見やアイデアをいただく機会を設ける



辰巳 保 議員

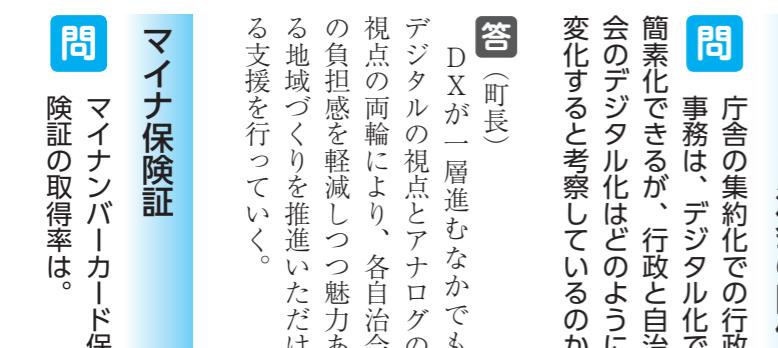


近江上布伝統産業会館と愛知川武道館



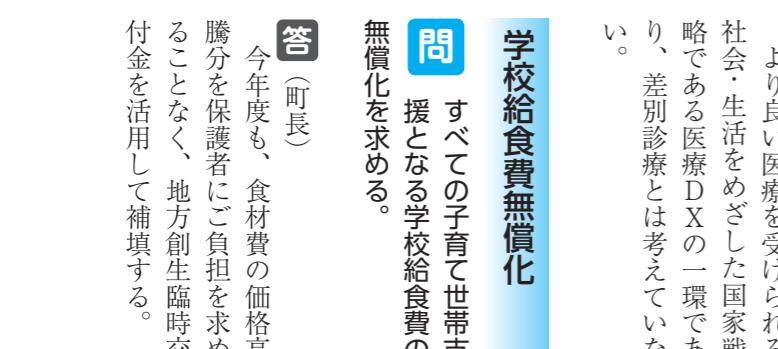
コンパクトシティ構想
ヒューマン（刀山会）

コンパクトシティ構想 と自治会（町内会）



問 庁舎の集約化での行

問 庁舎の集約化での行政事務は、「デジタル化で簡素化できるが、行政と自会の「デジタル化はどうに変化すると考察しているのか



より良い医療を受けられた社会・生活をめざした国家



Q 工事に対する町からの要望は

A 通学路の区間でもあり、安全対策の強化充実と歩道の設置を要望



澤田 源宏 議員



配信は[こちら](#)

国道307号線

県に対する町の要望は

問 国道307号線が改良されると聞いている。その実施時期と工事範囲はど
うなっているのか。

その後、用地測量、対象地権者からの用地買収が行われた後に着手となるため、現在のところ、工事実施時期は未定である。

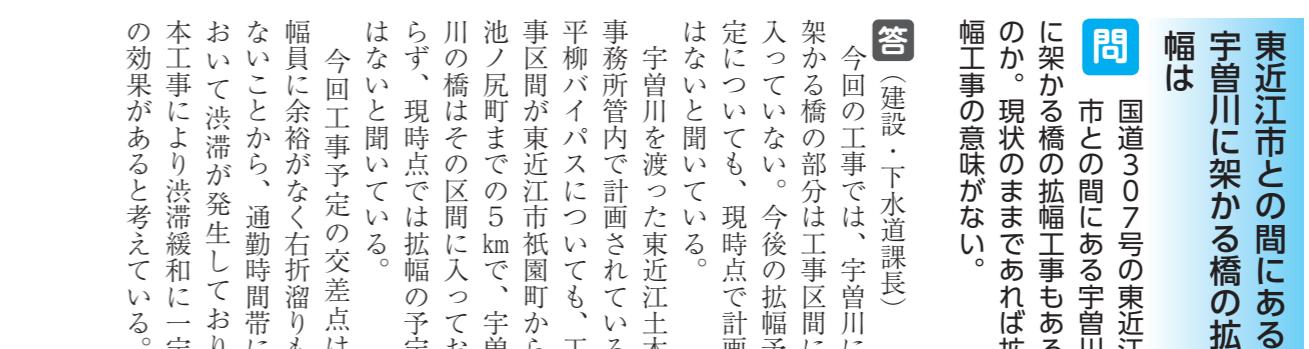


道路拡幅が予定されている国道307号線(松尾寺地先)

答（建設・下水道課長）工事に対する町からの要望は、国道307号の交差点を通り、町道へ渡る区間は通学路になつてゐるため、工事中や完成後においても歩行者自転車の安全対策がより強化充実されるよう要望する。

また、工事区間となる交差点付近には、信号待ちの溜まり場として歩道が設置されてゐるが、国道307号には歩道がなく、今年度発注される交差点詳細設計で、歩道設置についても検討するよう県に要望する。

県の意向に従う必要があるのかとの質問であるが、今後地元や町と協議をしながら事業が進められると聞いてゐるため、引き続き関係機関と連携を取り、町の意向が多く反映されるよう努める。



町議会だより 10



河村 善一 議員



録画配信はこちら

デジタル推進と自治会加入について

Q 具体的な自治体DX推進は

A 外部人材を入れて、行政手続きのオンライン化に取り組む

問 デジタル技術を活用した利便性の高い行政サービスの具体的な取り組みは。

答 (行革・DX推進室長) 現在、自治会サイトの導入を検討している。本サイトは、自治会と行政とをつなぐプラットフォームとしては非常に有効で、自治会事務の負担軽減にも寄与する。このよつたな施策を柱に、デジタル化に関連する支援メニューをパッケージ化していく考えである。

問 自治会におけるデジタル推進の状況は。

答 (行革・DX推進室長) 自治会DXの推進と地域関係づくりについての具体的な取り組みは。

問 デジタル推進

答 (行革・DX推進室長) 国の方針を踏まえ、本町においては、手続きのオンライン化やキャッシュレス決済の導入など、デジタル技術やデータを積極的に活用することで住民の利便性の向上に取り組みたいと考えている。

問 行政手続きが自宅からオンラインで可能となる手数料等がキャッシュレスで支払えるスマートカードを活用して手軽に行政情報を閲覧できるなど、具体的なメリ

答 (町長) 町としては、技術について、新しい技術を知つておくことは肝要であると考えているが、話題先行で



小菅 久宣 議員



録画配信はこちら

まちの公共事業

Q 情報共有の行い方は

A 地主から耕作者。建設・下水道課から農林振興課へ

問 道路拡張等の開発により農地の面積が減少することになり、農林振興課で共有しなければならない問題を前回一般質問した。その答弁では、情報を共有し、引き続いて取り組んでいますと回答があった。どのようなやり方、指示系統であったのか。

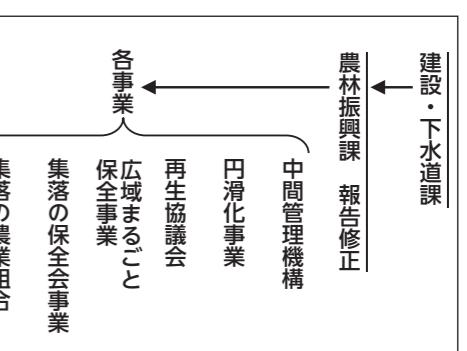
答 (建設・下水道課長) 農地を用地買収した際には、答弁したとおり、地主から耕作者へお知らせいただくよう徹底を図ってきた。前回の答弁の繰り返しになるが、基本は地主と耕作者の間で情報共有されるとの認識であるが、建設・下水道課から農林振興課へ情報共有を行い、さらにそこから農地中間管理機関など関係機関と連携されるよう取り組んでいく。また、公共事業を行う際には、区長様はじめ関係者の皆様へ事業の周知を実施して

問 前回も地主から耕作者へ徹底すると聞いた。もうひとつ、中間管理機

答 (建設・下水道課長) で買収したが、さきに答弁したとおり、区長様はじめ、関係者の皆様へ事業の周知をしている。例えば、地元の皆さんへ事業周知するため説明会を開催する場合もあり、住家から離れた農地ばかりの場所では、地権者へ直接伺い事業説明し、用地買収を行う場合もある。いずれにせよ、地権者だけでなく、関係者を通じ、農地中間管理機関など、これらからも連携を行い、取り組んでいきたい。

問 3月以降で農地を公共事業で買収したが、さきに答弁したとおり、区長様はじめ、関係者の皆様へ事業の周知をしている。例えれば、地元の皆さんへ事業周知するため説明会を開催する場合もあり、住家から離れた農地ばかりの場所では、地権者へ直接伺い事業説明し、用地買収を行う場合もある。いずれにせよ、地権者だけではなく、関係者を通じ、農地中間管理機関など、これからも連携を行い、取り組んでいきたい。

答 (建設・下水道課長) いろんな情報がある。例えば、上部の方からの指示であるとか、いろんな会議での報告というようなところについても、逐次、例えばペーパーや口頭で各課長に指示をしておる。また、様々な情報がある。例えば、上部の方からの指示であるとか、いろんな会議での報告というようなところについても、逐次、例えばペーパーや口頭で各課長に指示をしておる。



問 地権者からも来ないし、農林振興課からも来ない。農林振興課の方に情報共有がいつていいのか。公共事業での農地の減少は登記が変わつてからでは違う。

答 (産業政策監) いろいろな情報がある。例えば、上部の方からの指示であるとか、いろんな会議での報告というようなところについても、逐次、例えばペーパーや口頭で各課長に指示をしておる。

問 地の減少と面積の変更について、大変ご迷惑をおかけしていることをおわび申し上げます。

答 (農林振興課長) 農地の転用行為は、農地法に基づく申請手続が不要となることから、農業委員会が早期に事業を把握することが困難であります。

問 農地の減少と面積の変更について、大変ご迷惑をおかけしていることをおわび申し上げます。

答 (農林振興課長) 農地の転用行為は、農地法に基づく申請手續が不要となることから、農業委員会が早期に事業を把握することが困難であります。

<p

令和5年度町村議会議長・副議長研修会報告

去る5月23日(火)、東京国際フォーラムで町村議会議長・副議長研修会が開催され、村西議長、河村副議長が参加した。

今回の研修会は、全国の町村議会の運営に関し、課題となっていることや早急に取り組むべき問題について、3人の講師から貴重な話を聞く機会を得て、今後本町の議会運営に活かせるべき内容であった。

大正大学教授の江藤俊明氏からは、「町村議会の課題と今後の展望について」と題し、今年の統一選においても、投票率の低下と無投票当選者率が増加した。こうした政治劣化の要因問題点を分析し、地域民主主義を再生させる新たな動きを起こそうと訴えられ、今の政治劣化を打開するために、全国各地の町村議会で進められている事例を紹介いただいた。

NPO法人ブロードバンドスクール協会理事の若宮正子氏(87歳)から、「町村こそデジタルを一住民のためのデジタル活用法」と題し、デンマークの国全体のデジタル化、キャッシュレス化の取り組み事例を紹介された。デンマークも高齢化率は世界で11番目に高い国。この国でこの仕組みが機能しているのは、「政府が社会のために紙媒体をなくしていく」というのだから、高齢者もそれにしっかり馴染もうとする社会への貢献意識を持つ国民性」と分析し、その後全国市町で積極的にDX化を進め利用されている事例を紹介された。それでもや行政運営でデジタル化は避けて通れない。積極的に活用し住民もそれに馴染もうと結ばれた。

最後に、朝日新聞社コンテンツ編成本部次長の三島あづさ氏からは、「地方議会とハラスマント」と題し、ジェンダー平等や多様性に対する社会の関心は、着実に高まっている。朝日新聞でのジェンダーに関する記事も、10年前は年間36本だったが昨年は586本となった。今やジェンダー不平等で、多様性に欠ける組織や地域は、生き残りが困難となっている。また、女性議員の6割が、議員活動や選挙活動中にハラスマント行為を受けたことがあるとの回答から、三島氏(女性記者)たちの体験と共通の部分があり、人権意識に欠けるセクハラが横行している今の現状を、何とか変えなければと訴えられた。このことを受け朝日新聞社内でもジェンダーに関する発信を続ける中で、朝日新聞はどうなんだと大きな声を受け、男性だけの紙面、男性だけの管理職などがクローズアップされ、社自体が変わらなくてはとの社長の想いを、「ジェンダー平等宣言」として2020年に発出した。以降、社のジェンダーに関わる各項目の「現在地」を公表している。町村議会は規模が小さいため、意志決定が速くできるのが強み。是非いろんなトライアルをと話された。

これらの講演を通して、愛荘町議会議員として日々の研鑽の必要性と、できるところから一歩一歩議会改革を進めていきたいと心した一日だった。今後とも町議会に対し、町民の皆様方の変わらぬご支援ご協力をお願いします。

議長 村西 作雄
副議長 河村 善一

議員研修会 「指定管理者制度の解説について」

令和5年4月26日(水)に、「指定管理者制度の解説について」と題し、滋賀大学経済学部教授の横山幸司氏より講演をしていただいた。本町には、令和5年4月1日現在指定管理者施設がラポール秦荘けんこうブル、愛知川駅コミュニティハウス、ハーティーセンター秦荘など14施設あり、それらの施設は、民間事業者のスキルやノウハウにより効果的な運営がされている。

研修会では、指定管理者制度について、またその沿革について、さらに指定管理者の公募、選定、協定締結等について、横山教授から講演いただいた。

議員からは、社会情勢が厳しいなか、指定管理施設従業員の待遇改善も必要である。待遇改善分の給料を町が支払う指定管理料に上乗せすることは妥当かとの質問があった。

今回の研修会を踏まえ、議会として適切な判断に努める。

総務産業建設常任委員会委員長 森野 隆



誰もが気持ちよく利用できる公共施設の維持管理を

Q 秦の郷は、雑草が繁茂し憩いの場としては不向き

A 住民の皆様がより快く利用できるよう取り組む



庁舎の機能集約

庁舎等リニューアル事業を住民に理解してもう具体的な施策を問う。

答 (町長)
来年度の4月から秦荘サビス室の業務拡充を図りたいと考えており、支所としての取扱い業務についても、町庁報やホームページ等を活用しながら、両庁舎においても、カウンターに案内チラシなどを配置し、職員一同で周知を図る。また、自治会ミーティングで、理解を深めていただけよう努める。

財政負担の軽減や平準化

問 公共施設等総合管理計画等の計画どおりに進められていない施設がある。長期的な負担軽減・平準化には到底つながらないのではないか。

答 (町長)
計画がずれ込むことは、その分の維持費が必要となることや、設備等の不具合に修繕費が追加して発生し財政への負担に直結する。公共施設の最適配置は、町の将来のために着実に取り組んでいかなければならない課題である。公共施設を利用している団体等があるなか、それぞれの意見等も聞きながら、議員



雑草が繁茂している秦の郷(蚊野地先)

公共施設の維持管理

問 秦の郷は、町民に交流の場を提供し、健全なレクリエーション活動に資する広場として位置づけられる

答 (町長)
利用状況は、オープンベース等を日常に子供たちや近隣の皆さんに利用いただいている。貸切りでの利用は芝刈りや手入れ、砂の補充を行っている。芝生部分に雑草が繁茂している状況である。維持管理には、業務委託により年2回の芝刈りや手入れ、砂の補充を行っている。秦の郷の維持管理や利用状況を問う。

今後は、雑草ができるだけ繁茂しないよう、適宜業務発注することなどにより、住民の皆様がより快く利用できるよう取り組む。

の皆様とも意見交換を行い、最善の方法を検討し進めていきたい。

營されている。しかし、現状は雑草が繁茂し、憩いの場としては不向きな状態であると考える。

川栗田線の交差点部分の改良の検討を行い、道路整備を進めただえ、愛知川庁舎前の道路を取り込んだ行政エリアへと整備していきたいと考えている。

表紙の説明

西澤家住宅洋館

(旧伊藤製材所社屋)

愛荘町登録文化財

西澤家住宅洋館は近江鉄道
愛知川駅の西側、住宅地の中
に建てられています。平成
二十年十月に国の登録文化財
に指定されました。

大正五年（一九一六）に創
業された伊藤製材所の社屋と
して昭和初めころに建造さ
れ、往時は愛知川駅から引き
込み線が裏庭に敷設され、木材
が盛んに運び込まれていたとい
います。

洋風の半切妻造スレート瓦葺
で桁行9.8メートル、梁間
5.9メートルです。

装飾性の少ない簡素な外観
の中で、玄関庇の意匠には目
を引くものがあり、昭和初期
の雰囲気を残しています。ま
た、庇の照明は当時の古風な
ものが残されています。



玄関庇の意匠

本会議のみ

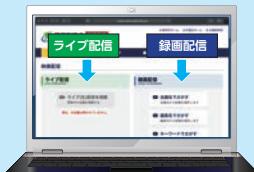
インターネットで
配信しています！

愛荘町議会の

映像配信

ホームページへ

<https://aisho-town.stream.jifit.co.jp>



本会議

◎8月 24日(木) 町長提案趣旨説明(開会)	議場	9:00~
◎9月 11日(月) 一般質問	//	9:00~
◎9月 12日(火) 一般質問・議案審議	//	9:00~
◎9月 29日(金) 議案審議(閉会)	//	9:00~

委員会

9月 14日(木) 総務産業建設常任委員会	第4会議室	9:00~
9月 15日(金) 教育民生常任委員会	//	9:00~
9月 19日(火) 常任委員会(予備日)	//	9:00~
9月 20日(水) 予算・決算特別委員会	//	9:00~
9月 21日(木) 予算・決算特別委員会	//	9:00~

上記の本会議・委員会を傍聴できます

(都合により、会議の日時が変更になる場合があります)

会議時間の詳しくは事務局へお問い合わせください。

議会事務局 : TEL 42-7670

FAX 42-7698

あなたも議会を傍聴しませんか。

編
集
後
記

日頃は、「議会だより」をお読みい
ただきありがとうございます。早いも
ので、議会が改選されてから一年半が
過ぎようとしています。

今回の「議会だより」は、6月議会
の様子を掲載いたしました。今議会よ
り、いくつか改革の試みがありました。
6月議会から開会を早め、5月22日
から始まりました。今まで開会初日と
2日目に開催していた一般質問は、中間
の6月5日・6日に行われました。

また、2つの常任委員会では、各委
員会で取り組む課題を決めて行われ、
委員会活動が活性化したように感じま
した。

町民本位のより良い町政を進めるた
めに、各議員が論を交わすことが必要
です。そのための議会改革と考えます。

瀧 すみ江 記

【発行責任者】
議長 村西 作雄

【広報常任委員会】

委員長 久保田正利
副委員長 小菅 久宣
委員 中川喜代和
委員 村西 作雄
委員 森野 隆
委員 瀧 すみ江